

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門		
主管課	職員課	総務-10	人事管理事務
分野名	行財政運営		
目標 (目標値)	多様で有為な人材の確保と適材適所の職員配置に努めるため		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考	
	人口	177,895人	177,224人	177,204人		・各年4月1日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯		
	事業の対象者数	1363人	1377人	1410人		
事業費(千円)	16,584	13,973	26,831			
運営資源状況	(国・県)					
	(負担金等)					
	(一般財源)	16,584	13,973	26,831		
	人員配置数	4.5人	4.5人	4.5人		
	人件費(千円)	34,806	36,022	38,320		
	協働のパートナー					
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	51,390	49,995	65,151	
市民1人当りの経費(円)	289	282	368			
対象者1人当りの経費(円)	37,704	36,307	46,206			

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒									

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
多様で有為な人材確保を目的とした職員採用試験の実施	◎	目標値	受験者数 572人	受験者数 844人	受験者数 920人	受験者数 878人	
		実績値	合格者数 68人	合格者数 41人	合格者数 65人	合格者数 52人	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止		
人事管理事務	14957	人事管理事務	27032	今後の方向性	B	理由・手法 適正な人事管理、勤怠管理を行うため。 職員数適正化計画を基準とし、退職者の補充を行うため。
職員採用事務	1627					理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	新たな人事・給与制度を平成26年7月から実施する							
課題解決のための取組	新たな人事・給与制度の概要をまとめ、職員労働組合等への提示を行った。					取組の結果	■解決 □未解決	
未解決の課題	新たな人事・給与制度の実施(実施時期の確定)							
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	平成26年度の早い時期での新たな人事・給与制度の実施を目指し、職員労働組合等との交渉、協議を進める。					A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止 ➡ B		
※□事業完了								

評価者名 職員課担当課長 服部 計利

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
人事管理 事務	各種通報・相談業務、職員考査委員会の運営、資格取得奨励事業、職員情報管理、職員勤怠管理、人事評価の実施				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		505	公益通報相談員報酬	30	0	○	○	△	○
		505	不当要求行為等防止相談員報酬 1人	120	10	○	○	△	○
		505	職員考査委員会委員報酬 5人	260	274	○	○	○	○
		505	職員資格取得奨励費	250	190	○	○	○	○
		505	消耗品費	1,000	990	○	○	○	○
		505	診断書手数料	150	106	○	○	○	○
		505	人事給与システム運用支援業務委託料	2,835	2,835	○	○	○	○
		505	庶務事務システム運用支援業務委託料	678	630	○	○	○	○
		505	人事給与システム入力データ変換業務委託料	1,044	792	○	○	○	○
		505	電子複写機等賃借料	554	600	○	○	○	○
505	人事給与システム賃借料	5,806	5,806	○	○	○	○		
※□ 事業完了	505	庶務事務システム賃借料	3,412	2,535	○	○	○	○	
505	各種会議等出席者負担金	353	189	○	○	○	○		

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
職員採用 事務	職員等採用試験の実施				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
506	試験会場使用謝礼	150	150	○	○	○	○		
506	採用試験委託料	1,906	1,477	○	○	○	○		
※□ 事業完了									

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了								